

国際交流員イソミの



ついでにいこう



日本での3月は、入学式や入社式など新しい生活を準備する時期として知られています。日本で過ごす3月は、今年で3回目となりました。最初は交換留学生として来日したばかりの時で、「初めてまして」という出会いが多かったのですが、去年のこの時期は「さようなら」という別れも多かったです。日本で出会った友人の帰国、お世話になった近所の人などに別れのあいさつをしました。この時期を別れの時期として過ごすのは初めての経験でした。

日本では、3月は別れの月ですが、アメリカでは少し違います。アメリカのこの時期は税金の時期とされ、「Tax season」と呼びます。去年の収入（年俸や投資収益も含む）を連邦政府や州政府に報告する時期のことで、1月から報告が開始されるのですが、3月から

締め切りの4月中旬までに最も多くの報告が行われています。私も日本で海外生活を楽しんでいる身ですが、今年分の手続きをそろそろ始めようと思っています。非常に手間のかかる作業で既婚か独身か、保険の有無、子どもや扶養家族の有無などによって資料の種類も異なります。同じ時期でも文化の差を感じるって面白いと思いませんか？

「国際交流カフェ」開催！

アメリカ出身の国際交流員、イソミによるトーク＆交流イベント。海外の文化や日本に住む外国人の経験について話します。

日時 3月29日（土）14:00～15:30
場所 にぎわいの里のいち カミーノ
定員 12人（先着順）

問い合わせ 市民協働課 ☎ 227-6029
詳細は二次元コード▶



のっティからの挑戦！クロスワードパズル?? vol.65



応募はこちら :::::

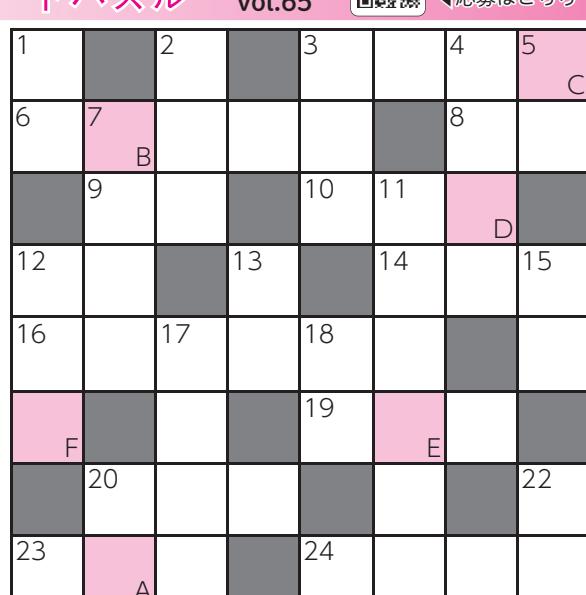
タテとヨコのかぎをいれてA～Fの文字を並べてね！

タテのかぎ

- 空気中の水滴が太陽光を反射して現れる7色の円弧状の帯
- 北半球で、最も日が短い日。対義語は夏至
- 竹皮草履の裏面に皮を貼って防水機能を与え、皮底のかかと部分に金属がついた草履の一種
- 政策、方針、規定などの意味を持つ英単語
- 「臼」。何と読む？
- 木の枝が雪の重みで折れるのを防ぐため、縄で補強すること
- アメリカ合衆国北東部にある州。略称N.Y.
- しきたりや通例を破って、並はずれていること。〇〇〇の扱い
- 「鮭」。何と読む？
- ピンク色のワインのことを〇〇ワインと言います
- 4月1日(火)に文化会館〇〇〇がリニューアルオープンします！（ヒントは9ページ）
- 日本で作られる手すきの紙
- 〇〇くへば鐘が鳴るなり法隆寺
- 液体やジャムなどを入れる、ガラスや陶磁器で作られた容器

ヨコのかぎ

- 教える立場が逆というたとえ。釈迦（しゃか）に〇〇〇〇〇号」と「野々市の虫送り」が最優秀賞を受賞しました！（ヒントは26ページ）
- 「栗鼠」。何と読む？
- 小麦粉などに水分を加えて練ったもの
- 田んぼや池などに生息する巻貝の総称
- 牛肉や豚肉、鶏肉の心臓の部位を何と言う？
- 欧洲連合（EU）加盟国の共通通貨
- ブロッコリーに似ている淡色野菜。白い見た目が特徴
- 会議などの記録を書きとどめる役
- 水道水やプールの殺菌や消毒に用いられる薬品。次亜塩素酸カルシウムのこと
- 手を使って作業をするときに、使いやすく、より多く使う方の手を何と言う？
- 太陽の表面に現れる黒い点のように見える部分



ソフトクリーム&ドリンク引換券



正解者の中から抽選で3人に、1の1ONOICHIと郷土資料館NoNoで使える引換券をセットでプレゼント。（一社）野々市市観光物産協会提供

【応募方法】

応募フォーム（上記二次元コード）または電子メール、はがきに①クイズの答え②住所、氏名、年齢、電話番号③広報紙の感想を書いた上、下記へ送付

締め切り 3月25日(火)（消印有効）当選者の発表は賞品の発送をもって行います。感想は公開する場合があります。

【あて先】

〒921-8510 野々市市三納1-1
市民協働課広報広聴係
Mail:kyoudou@city.nonoichi.lg.jp

【先月号のクロスワードの答え：エホウマキ】